地域と
寿泉堂を結ぶ
コミュニケーション
ペーパー

福寿華

うららか

2013
May& June
NO.195

平成25年度表紙テーマ「花」
花：フジ　写真家：野口勝宏　福島の美しさを花を通して表現している作家

◎目　次

公益財団法人湯浅報恩会
平成25年度入社式
理事長挨拶 …………………… 2

寿泉堂NEWS …………………… 3/4
・平成25年度入社式
・平成24年度 臨床研修修了式
・着任医師紹介
・着任研修医紹介

寿泉堂NEWS …………………… 5/6
・公益財団法人の認定並びに法人名称変更のお知らせ
・「健康教室」を開催しました
・第3回クリニカルパス検討会が開催されました
・外来診療の受付終了時間変更のお知らせ
・接遇：身だしなみが良いで賞
・投書箱⑮～患者さんからのご意見～

ナースNEWS …………………… 7
・新採用看護師オリエンテーションを終えて

施設NEWS …………………… 8/9
・寿泉堂香久山病院
・寿泉堂クリニック　・寿泉堂松南病院
・ツイッターでいち早く情報を手に入れましょう！

味なメニューで健やかに㉜ …… 10
教えて！お薬豆知識㊾ …………… 10

寿泉堂綜合病院オープンシステム
登録医師のご紹介㉛ …………… 11

公益財団法人湯浅報恩会　平成25年度入社式

理事長挨拶

平成25年4月1日　於寿泉堂綜合病院大会議室

本日、公益財団法人湯浅報恩会に69人もの新入職員を迎えることができることを、たいへんうれしく思います。

この2年ほど私は、入社式で震災後福島県が置かれた厳しい状況に触れながら、私たちは医療人として何をすることができるか、といった話をさせていただいていますが、震災と原発事故から丸2年以上を経過し、福島県民の中でさえ徐々にその記憶は薄れつつあるように感じられます。

しかし、本県では今なお県外への人口流出が進んでおり、そのペースは震災直後にくらべればやや緩やかになったとはいうものの、昨年1年間で県外へ転出した方の数は転入者の数を1万4千人ほど上回りました。ここ郡山では、届け出のあっただけでも2,709人の転出超過となっており、これは市町村別で見ると全国第2位の減少数となっています。病院に勤務するスタッフにかぎってみると事態はさらに深刻で、震災後100人にも上る病院勤務医と2,000人を超える看護職員が福島県を去ったと言われています。

このように、未だ震災が現在進行形にある中、皆さんが福島県の医療充実のために力を尽くす決断をしてくださったこと、そして当法人を仕事の場として選んでくださったことにまず、心から敬意を表するとともに、法人を代表して感謝申し上げます。

当法人の理念や沿革については、すでに採用前研修の場でもお話ししましたので、ここで詳しくは申し上げません。

その代わり、本年の新年のあいさつの中で、今年の抱負も含めてさせていただいた話を繰り返すと、私はこれから、当法人の強み、あるいは付加価値を「本物」ということに求めていきたいと思っています。これはもちろん、他の病院が偽物だということではなくて、単に流行を追ったり、その場の思いつきなどから事業や医療は行わないという意味です。いくら「患者さん第一」と謳ってみても、患者さんが本来受けるべき利益よりも病院の都合を優先したり、その場限りの誤魔化しをしたり、もっと言うと、単なる金儲け主義で事を行ったりすれば、それは患者さんに鋭く見抜かれてしまいます。病院の自己満足ではなく、患者さんが何を真に望み、地域が何を欲しているのか･･･そのことをまず考え、患者さんの思いに寄り添っていく。それが付け焼き刃ではない「本物」ということにつながるのだと思います。

現在放送中の大河ドラマ「八重の桜」には、会津人が今日でも大切にしている「什の掟」がしばしば登場しますが、そこにある「虚言を言うことはなりませぬ」、「卑怯な振る舞いをしてはなりませぬ」、そして「ならぬことはならぬものです」という教えは、医療人が携えるべき基本的倫理観であるようにも感じられます。私たちもこれに倣い、メッキではなく常に本物を追い求める組織体でありたいと考えます。

最後にもう一点、「病院」には見ての通り「病の家」というマイナスイメージの文字が当てられていますが、私たちの病院ではその上に「寿の泉」という逆説的な名前が付けられています。これには、病気やけがに見舞われて私たちの元を訪れた患者さんにとって、当院が、そしてひとりひとりの職員が、こんこんと湧き続ける泉のようにホスピタリティにあふれた存在でありたいという創始者の思いが込められています。本日入社した皆さんにも、先人のこの思いを引き継いでいただくよう心よりお願いして、私からのご挨拶とさせていただきます。

公益財団法人湯浅報恩会理事長　湯浅 大郎

寿泉堂NEWS

平成25年度入社式

当財団の平成25年度入社式が5階大会議室において行われ、69名の新入職員に採用辞令が交付されました。理事長訓示の後、新入職員を代表して、助産師の藤原未来さんが「福島県の医療を守るという決意を持って、患者さん第一の理念のもと、初心を忘れず、職員として心が伝わる医療の提供に最善の努力をしていきます」と誓いの言葉を述べました。各職種の新入職員数は下記のとおりです。

●医師………………13名	●保健師……………11名	●助産師………………2名	●看護師……………25名
●臨床検査技師………2名	●理学療法士…………5名	●作業療法士…………2名	●言語聴覚士…………2名
●柔道整復師…………1名	●視能訓練士…………1名	●管理栄養士…………1名	●事務……………………4名

平成24年度　臨床研修修了式

平成25年3月26日（火）18時よりホテルプリシード郡山において医科研修医の新竹広晃先生、神雄一朗先生、村上祐子先生及び、歯科研修医の菊地正浩先生の修了証書授与式が行われました。

金澤正晴院長より、一人ひとりに修了証書が授与され、研修医として研鑽を積んだ経験に自信を持ってこれから頑張ってくださいと激励の言葉が贈られました。

授与式後の懇親会では、湯浅大郎理事長より、お祝いの言葉に添え、これからの医師生活で使っていただきたいと万年筆が記念品として贈られました。受けて、研修医の謝辞では、研修生活を振り返りながら、今後の抱負等4名よりスピーチをいただきました。懇親会は短い時間でしたが、協力施設の先生方、当院の指導医の先生方･指導者の方々と和やかな雰囲気の中で歓談が行われました。

研修お疲れ様でした。今後のご活躍を心よりご祈念し、さらに大きくなった先生方にお会いできる日を楽しみにしています。　（臨床研修担当　紺野 友香）

〈修了式〉

寿泉堂NEWS

着任医師紹介

循環器科部長
出町 順（でまち じゅん）

4月から循環器内科に着任しました。初めての郡山ですがよろしくお願いします。前任は国立循環器病研究センターで肺高血圧症等を担当する肺循環科におりました。2011年の震災前後は、石巻市立病院で循環器内科全般の診療をしていました。循環器疾患の急性期治療から慢性期の生活習慣の導入まで、全体を通して診療したいと思います。

外科医長
宮本 康太郎（みやもと こうたろう）

4月より外科医長として着任いたしました宮本康太郎と申します。忙しい日々に戸惑うこともありますが、寿泉堂綜合病院外科チームの一員として患者さんのお役に立ちたいと思います。くれぐれもチームの足を引っ張ることのないように努力していく所存ですので、ご指導･ご協力のほどよろしくお願いいたします。

整形外科医長
小山 光久（こやま てるひさ）

4月1日付で寿泉堂綜合病院の整形外科に着任しました小山光久です。平成13年に福島県立医科大学を卒業し、主に外傷一般（骨折、脱臼など）を行っております。又、それに伴った痛みやしびれなど何でもご相談ください。当院の理念に沿った医療を目指します。よろしくお願いいたします。

形成外科医長
木村 眞之介（きむら しんのすけ）

4月より形成外科に着任いたしました木村眞之介です。寿泉堂綜合病院での勤務は2度目になります。県外での勤務が長かったのですが、これまでの経験を活かし患者さんそれぞれのニーズに応えた診療を行っていきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

整形外科
利木 成広（としき なりひろ）

4月より寿泉堂綜合病院整形外科に赴任いたしました利木成広と申します。不慣れな点は多々ありますが、地域の皆様のお役に立てるよう日々精進して参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。体格が良いので、すぐにわかると思います。お気軽にお声かけてください。

形成外科
平野 真希（ひらの まき）

はじめまして。4月より形成外科に赴任いたしました平野真希と申します。寿泉堂綜合病院勤務ははじめてですが、郡山は2度目で前回は震災も経験しました。当時に比べると街も元の賑やかさを取り戻したように感じられ、そんな郡山で働けることを嬉しく思っています。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

脳神経外科
山田 昌幸（やまだ まさゆき）

はじめまして。福島県立医科大学脳神経外科学講座より赴任してきました、山田昌幸と申します。4月から9月末日までの半年間お世話になります。頭部疾患でお困りの際は気軽にご相談いただければ幸いです。まだいろいろと不慣れなこともありますが、"粉骨砕身"診療に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

眼 科
大槻 彩香（おおつき あやか）

この度眼科に着任しました、大槻彩香です。寿泉堂綜合病院で初期臨床研修を修了し、眼科医として戻ってまいりました。スタッフの方々の温かいサポートと共に、患者さんの目線に立った医療を提供できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

着任研修医紹介

研修医
月田 茂之（つきだ しげゆき）

この春からお世話になります。初期研修1年目の月田です。玉川村という小さな村で育ち、安積高校、福島県立医科大学を卒業しました。社会人として、医療人として多くのことを学びたいと思います。よろしくお願いいたします。

研修医
山内 直人（やまうち なおと）

はじめまして。研修医1年目の山内直人です。出身は青森県弘前市で弘前高校卒、福島県立医科大学では軟式テニス部に所属しておりました。趣味はドライブ、ツーリングで大型二輪免許があります。猫舌です。これから2年間よろしくお願いいたします。

研修医
山田 優里子
（やまだ ゆりこ）

福島県立医科大学卒業、初期研修一年目の山田優里子です。いわき市生まれの磐城高校出身です。大好きな福島県で働けることがとても嬉しく、同時に身の引き締まる思いです。笑顔を忘れずに精一杯勉強します。よろしくお願いします。

研修医
髙田 めぐみ
（たかた めぐみ）

初めまして、研修医1年目の髙田です。出身は県外ですが、福島県立医科大学を卒業し、4月から初期研修でお世話になります。笑顔と挨拶を忘れずに日々研修していきますので、2年間よろしくお願いいたします。

歯科研修医
玉木 究
（たまき きわむ）

4月より歯科口腔外科で研修させていただきます玉木究です。6年ぶりに帰ってきた郡山で仕事ができることを大変嬉しく思います。地域に根差した歯科医師になれるよう努力していきたいです。よろしくお願いします。

寿泉堂NEWS

公益財団法人の認定並びに法人名称変更のお知らせ

財団法人湯浅報恩会は、平成25年3月19日付で福島県知事より公益財団法人の認定を受けました。これにともない下記のとおり法人名称を変更いたしました。

これを機に職員一同気持ちを新たとし、『患者さん第一主義』を基本に地域医療の向上のために努力し、公益法人としての使命を果たしてまいる所存です。ひきつづき、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

○法 人 名　公益財団法人 湯浅報恩会
○代 表 者　理 事 長　湯 浅 大 郎
○移 行 日　平成25年 4月 1日

公益財団法人　湯浅報恩会
理事長　湯浅 大郎

「健康教室」を開催しました

今年度第3回目となる健康教室が2月7日（木）5階大会議室において、緩和ケア認定看護師の幕田望さんによる「知っていますか?緩和ケア」と題し開催され、約80名と多くの方々に参加していただきました。活発な質問も多く出され、参加された方々はメモをとりながら話を聞かれていました。

緩和ケアとは、患者さんや家族の方が苦痛なく、その人らしく生活できるように支援することです。早期に介入していくことで、療養生活の質をよりよいものにしていくことが出来ます。当院でも医師、看護師、薬剤師など様々な職種から構成される「緩和ケアチーム」が活動しています。がんに関するお悩みでお困りの際はいつでもご相談ください。（イベント委員　森藤 紗代）

〈緩和ケア認定看護師　幕田 望さん〉

第3回クリニカルパス検討会が開催されました

2月22日（金）5階大会議室において、平成24年度最後となる第3回クリニカルパス検討会が行われました。

今回は、委員会の中の医師、作成、管理チームから1題ずつの発表がありました。

1題目は、管理チームによる院内パス使用状況報告として「現在公開中のパス件数や利用率について」の紹介がありました。

2題目は、作成チームによる「以前紙パスで使用していた心臓カテーテルパスを電子化した」ことの発表でした。電子化することによるメリット、デメリット、作成中の苦労した点などが紹介されました。

3題目は、鈴木博志先生から「機能評価や電子カルテに対応する新しい産婦人科パス」の発表がありました。

今回も72名と多くの参加者を迎えての開催となりました。

発表後の質問もあり、パスへの感心の高さが伺える検討会とすることが出来ました。

（クリニカルパス委員会　吉田 幸美）

〈検討会の様子〉

寿泉堂NEWS

外来診療の受付終了時間変更のお知らせ

寿泉堂綜合病院では、平成25年4月より外来診療の受付終了時間を下記の通り変更といたしました。
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

午前受付終了：11時00分　　午後受付終了：15時30分

なお、予約または紹介状持参の患者さんは、この限りではございません。

接遇：身だしなみが良いで賞

～スマイル･電話応対に続き最後に「身だしなみ」～

投票企画第3弾!最後となるテーマは「身だしなみ」です。今回は上位4名の方(3位は同得票数)が選ばれ、3月に“身だしなみが良いで賞”の表彰式が執り行われました。

この1年間で①スマイル②電話応対③身だしなみと、別のテーマにしても、受賞者に共通することがありました。それはやはり…‘いつも○○である’ということ。いつもみられる･聞かれるなど、どんな時も同じ対応を意識して行動する･心掛けている姿勢が、多くの方々の共感から得票となっていました。いつもという姿勢はなかなか難しいものですが、各受賞者をお手本とさせて頂き、また、今回の企画から得た結果を今後に活かせるようにしていければと思います。

（接遇向上委員会　春木 雅子）

＊受賞者のコメント

荒井 志津江さん

この度はありがとうございます。

思ってもいないことだったので大変嬉しく思います。普段から“業務に取り組みやすいような身だしなみを”と心がけておりましたが、今後も一層努力してまいりたいと思います。ありがとうございました。

〈表彰式〉

投書箱⑮～患者さんからのご意見～

＊当院に設置してあります投書箱より、皆様からお寄せ頂きましたご意見を一部紹介いたします。

平成25年2月 投書　入院患者さんのご家族より

お世話になっています。先生方、スタッフの皆様のおかげでここまで元気になりました。短気な人で暴言も多く申し訳なく思いますが、先日病棟のラウンジで「俺がここまでなれたのも皆さんのおかげだ。厳しく温かく見守ってくれて娘のようだ」と全員に感謝しています。素直にお礼も言えない頑固な人間でまだまだ手がかかると思いますが、今後ともどうぞ宜しくお願いします。こんなに早く元気になれた事に感謝しペンをとりました。

：感謝のお言葉ありがとうございます。徐々に回復され、初めて車イスに乗ることができた時は私たちも自分の事のように嬉しかったのを覚えています。早く元の状態に戻っていただきたく厳しくリハビリを促してしまいましたが、私達の期待に応えて下さり歩けるようにまでなりました。
一日も早い回復をスタッフ全員で応援しています。　病棟スタッフ一同

新採用看護師オリエンテーションを終えて

4月に、新卒者34名と既卒者4名の計38名の看護師が入社しました。そして、昨年度と同様に、入社式の日から10日間にわたる研修が行われました。「看護部の組織」「各施設紹介」「人事考課制度」「臨床倫理」について講義を受け、意見交換を行うことにより、湯浅報恩会の一員であること、看護師であることへの責任を自覚していきました。他に、「採血」「注射」「呼吸の援助」「体位変換」などの看護技術もシミュレーターを使用し、演習を行いました。

それぞれ自己の課題を深めながら、理想の看護師を目指し、臨床の場へ出発します。（教育担当　井手田 理恵）

《新採用者4名に、入社の動機と今後の抱負について聞いてみました》

田母神　武斗さん（寿泉堂綜合病院10階病棟）

寿泉堂綜合病院を志望した理由は、「患者さん第一」の理念に魅力を感じたからです。社会人としてデビューしたばかりですが、数多くの研修を通して仕事の責任の重さを実感しました。これからは、学生のようにがむしゃらではなく、確実性と責任を持ち、病院・地域に貢献していきたいと思います。

米本　栞さん（寿泉堂綜合病院9階病棟）

私が、この病院に入社したいと考えたのは、生まれ育った郡山で、看護を通して地域の皆様に恩返しをしたいからです。また、約2年前の大震災から、より郡山市民の皆様の健康を支えたいという思いへと繋がり、入社を希望しました。その夢が叶った今、期待と不安でいっぱいですが、人の思いに気づき、感じとることができる温かみのある看護師を目指し、日々努力したいです。

白岩　佳孝さん（寿泉堂綜合病院 中央手術室）

“患者さん第一”という理念や、看護師の明るく優しい雰囲気が良いと感じたので、この病院に入社を希望しました。先輩スタッフからしっかりと学び、知識・技術を身につけていきたいです。そして、患者さんが、最小限の負担で手術を終えることができるよう、日々努力していきたいです。

松井　詩歩さん（寿泉堂綜合病院10階病棟）

私は、生まれ育った郡山市の地域医療に貢献したいと思い、この病院に入社を希望しました。患者さんに安心してもらえる看護師になりたいです。私にできることはまだ少ないですが、挨拶・報告・連絡・相談などの基本的なことから努力していきたいです。笑顔と思いやりをモットーに頑張ります。

施設NEWS

寿泉堂香久山病院

◆回復期リハビリテーション病棟研修◆

今後の医療・介護の方向性と回復期リハビリテーション病棟

寿泉堂グループの職員をはじめ、他医療機関の方々など150名を上回る参加者の下、今後の医療と介護の方向性や回復期リハビリテーション病棟の役割について、わが国のリハビリテーション医療の第一人者である石川誠先生をお招きし、ご講演いただきました。

ビッグアイ／2013.2.8

講師：石川　誠 先生　初台リハビリテーション病院 理事長
回復期リハビリテーション病棟協会 会長

今後の医療と介護は病棟機能分化が促進され、急性期から回復期へ、そして在宅へのスムーズな連携が求められるようになってきます。そのための回復期リハビリテーション病棟の役割は重症者へ対するケアの充実です。重症者は寝かせきりでは絶対に良くなりません。しかし残念ながら県中地区での回復期リハビリテーション病棟は少なく、当院病棟が担うべき役割はきわめて重要だと改めて考えさせられた研修となりました。

（リハビリテーション技術科）

院外の除染作業 終了する！

郡山市による放射性物質除染作業を3月3日から25日にかけて実施いたしました。今回の除染対象範囲は庭園を除く建物屋上、駐車場、中庭等で、除染前の数値よりかなり低減されました。庭園については既に昨年5月、独自に実施し低い数値となっていますので、穏やかな春の日を浴びながら庭園散索などされてみてはいかがでしょうか。

（総務課 施設担当）

施設NEWS

寿泉堂クリニック

第7回寿泉堂クリニック接遇研修会「安心と信頼の接遇を目指して」

1月31日(木)寿泉堂綜合病院5階大会議室にて、第7回寿泉堂クリニック接遇研修会を開催しました。

今回は、ヘルスコーチジャパンの渡辺久美子先生をお招きして、「安心と信頼の接遇を目指して」というテーマで、①スタッフ全員が心からのおもてなしが提供できる接遇 ②患者·利用者の満足度をアップする ③スタッフ間におけるコミュニケーションの機会を増やしチーム力に繋げる、を目的として行われました。

ロールプレイングを交えた研修で、話し手の表情や話し方、位置によって印象の相違があること、クッション言葉や依頼形を使うことで相手への伝わり方が大きく変わることが分かりました。また、職場内のコミュニケーションがとれていると接遇の向上にも繋がるとのことで、改めて接遇の奥深さを感じることが出来ました。

今後もよりよい寿泉堂クリニックになるよう、接遇研修会を設け、顧客·患者の満足度アップを図れるよう努めていきたいと思います。

(CS向上委員会　大山 紀子)

〈ロールプレイングの様子〉

寿泉堂松南病院

桃の節句～春のお茶会～

桃の節句にちなみ女性のグループ活動·なでしこグループで桜餅作りをしました。

今回は2つの班に分かれ、材料を量るところから苦戦しながらもメンバーで進めていきました。生地は白玉粉と薄力粉にピンクの食紅を入れ、ほんのりピンク色にしてホットプレートで焼きあげました。以前にも、桜餅に挑戦したのですが、焼き方で失敗した経験がありました。今回は生地の伸びも良く、上手に小判形に伸ばすことができました。塩漬けの桜の葉を巻いて仕上げたかったのですが、残念ながら手に入らず、塩漬けの桜の花を使用しました。逆にそれが功を奏してさわやかな桜の香りが生地に広がって、なおおいしくできました。また、春のお茶会として、お抹茶も点てて頂きました。メンバーは季節ごとお抹茶を点ててきたせいか、腕をあげ甘みのある清々しいお抹茶を点てられる様になってきました。桃の節句を美味しい桜餅とお抹茶で、過ごすことができました。

(リハビリテーション室　村越 夕子)

〈美味しい桜餅とお抹茶〉

ツイッターでいち早く情報を手に入れましょう!

寿泉堂綜合病院ではツイッターで院内情報を発信しています。発信する情報は、外来診療案内(休診情報や医師変更など)や職員採用情報、医師紹介や健康教室などのイベント情報等があります。患者さんをはじめ、医療従事者の方々から学生さんまで、いち早く情報提供できればと思い、文章や写真を掲載しながらお知らせしております。

ぜひ、寿泉堂綜合病院のフォローをお願い致します。

味なメニューで健やかに 82 （寿泉堂綜合病院 栄養管理科）

＊かつおとアスパラガスの豆板醤炒め＊
～春の食材で動脈硬化予防～

栄養量（1人分）	
エネルギー	192kcal
たんぱく質	22.5g
脂質	6.7g
塩分	1.5g

今回は、今が旬の初がつおとアスパラガスを使ったピリ辛風味の炒め物をご紹介します。

春（5～6月）が旬の「初がつお」は高たんぱく質･低脂肪のヘルシー食材です。

かつおの栄養は特に血合いの部分に集中しています。中でも、タウリンやEPA（エイコサペンタエン酸）が豊富に含まれており、血液をサラサラに保ち、血圧降下の作用があるといわれています。臭みがあるので苦手…という方でも、ごま油や豆板醤で味付けすることで、とても食べやすく仕上がります。

また、同じく春の食材であるアスパラガス。穂先の部分にはルチンという栄養成分が含まれており、毛細血管を丈夫にして、高血圧や動脈硬化予防に効果があるといわれています。季節の食材で、栄養たっぷりの一品をどうぞ!

材　料（2人分）

- ●かつお（さく）……160g
- A
  - ●生姜の搾り汁……小さじ1
  - ●塩……小さじ1/6
  - ●片栗粉……小さじ2
- ●アスパラガス……4本
- ●パプリカ……1/4個
- ●にんにく……1/2かけ
- ●ねぎ……1/2本
- ●ごま油……大さじ1
- B
  - ●豆板醤……小さじ1/2
  - ●酒……大さじ1
  - ●醤油……大さじ1/2
  - ●砂糖……小さじ1/2

作　り　方

① かつおは7～8mmくらいの厚さに切り、Aを混ぜ合わせてからめる。

② アスパラガスは根元の硬い部分を切り落とし、がくを取り除く。斜め1cm厚さに切る。

③ パプリカは2～3mmの厚さに切り、にんにくは薄切りに、ねぎは斜め1cm厚さに切る。

④ Bを混ぜ合わせておく。

⑤ フライパンにごま油を熱し、中火でかつおを炒めて火を通す。アスパラガス･にんにく･ねぎを加えて炒める。

⑥ パプリカを加えて炒め、Bを加えて混ぜ合わせる。

教えて!　お薬豆知識 ㊾

光線過敏症とお薬

光線過敏症とは、普通は反応を起こさない紫外線量で皮膚が敏感に炎症を起こす状態をいいます。最も多いのは、お薬を飲んだり貼付した後に紫外線に当たることで発赤、浮腫、皮疹などの症状が起きる光線過敏症型薬疹ですが、代謝異常症などの全身的な病気が元にあることもあります。

光線過敏症を起こす可能性のあるお薬としては一部の降圧剤、抗菌剤、消炎鎮痛剤などがありますが、化粧品が原因で起こることもあります。薬の注意書きに光線過敏症の記載がある場合は、日光浴や海水浴を避けたり、必要に応じて日焼け止め、日傘、帽子、長袖、手袋などを使用しましょう。

光線過敏症は原因となるお薬を突き止めることが重要です。気になる症状がある場合は早期に受診しましょう。また、日焼けの繰り返しは皮膚の老化、皮膚がんの発生に関与することを考えて、むやみに日焼けをしないことが大切です。

（薬剤科　下重 光範・有賀 智香）

寿泉堂綜合病院オープンシステム

登録医師のご紹介 81

医療法人 ホワイト 大成歯科クリニック

◎診療科：一般歯科・小児歯科・矯正歯科

〈佐藤 昌司先生・矢吹 恵美先生とスタッフのみなさん〉

佐藤（さとう） 昌司（まさし） 先生

矢吹（やぶき） 恵美（めぐみ） 先生（非常勤）

100の治療より1つの予防です。

【休　診　日】　水曜日、日曜日、祝祭日
【往診・訪問診療】　行っております（施設のみ）
【病　床　数】　無床

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前/ 9:00～12:30	○	○	休	○	○	○	休
午後/14:00～19:00	○	○	休	○	○	○	休

【所在地】
郡山市鳴神3-130
【電話番号】
024-952-5988
【FAX番号】
024-952-6136

読者の皆様へ

備えあれば憂いなしですね。

医療法人喜孝会 池ノ台クリニック

◎診療科：内科

〈島田 孝一先生とスタッフのみなさん〉

島田（しまだ） 孝一（こういち） 先生

一人一人の患者様を大切に最良の医療を提供できるよう頑張る所存です。

【休　診　日】　水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝祭日
【往診・訪問診療】　行っておりません
【病　床　数】　無床

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前/ 8:00～12:00	○	○	○	○	○	○	休
午後/14:00～18:00	○	○	休	○	○	休	休

【所在地】
郡山市池ノ台3-1
【電話番号】
024-939-3399
FAX番号】
024-939-3360

読者の皆様へ

朝8時から診療しておりますので、出勤前の受診等喜ばれています。

寿泉堂綜合病院のオープンシステムとは

寿泉堂綜合病院では、患者の皆様に、より高度で質の高い医療を受けていただくため、各専門の開業医の先生方と連携を結んで幅広い医療サービスのネットワークを展開しています。このページでは、寿泉堂綜合病院のオープンシステムに登録されている医療機関の概要を紹介しています。

外来診療のご案内

平成25年4月1日現在

公益財団法人 湯浅報恩会
寿泉堂綜合病院
福島県郡山市駅前1丁目1－17
(024)932－6363(代表)

【受付時間】 平日7：30～15：30 土曜日7：30～11：00
（午前中の受付11：00まで）
【診療時間】 平日9：00～17：00 土曜日9：00～13：00

時間	診療科目			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	内科	呼吸器内科	第1診	前田	増戸	前田	吾妻	前田	
		循環器内科	第2診	出町	鈴木	出町	福島医大	鈴木	
		糖尿病内科	第3診	鴻野	佐藤	鴻野		鴻野	
		総合内科	第4診		岡本	金澤	佐々木(腎臓内科)	担当医	岡本
		消化器内科	第5診	解良	本田	解良	本田	斎藤	
	神経内科						福島医大		
	心療内科・精神科			今泉	大口	今泉	鈴木	橘	高野(完全予約制)
	小児科			福島医大・酒井	佐藤・及川・高橋	福島医大・酒井	酒井・及川・高橋	佐藤・高橋	福島医大・担当医(交替制)
	外科		第1診	浦住	宮本	中山	浦住	中山	担当医(交替制)
			第2診						岸本(4週/予約制)
	心臓血管外科								
	脳神経外科				山田	紺野	紺野		佐藤
	皮膚科			山本(毎月最後の週)(受付は11時まで)	齋藤			齋藤	
	泌尿器科		第1診	千葉	白岩	千葉	千葉	熊川	担当医
			第2診	百瀬		熊川	中島		熊川(CAPD外来/1·3·5週)
	整形外科			菅野	小山	菅野	利木	小山	利木(毎週)/菅野(1·3·5週)小山(2·4週)
	形成外科			木村	木村	手術	木村	平野	木村
	耳鼻咽喉科		第1診	担当医	担当医	山辺	担当医	山辺	福島医大
			第2診			佐藤		佐藤	担当医
	眼科		第1診	神田	神田	神田	神田	神田	担当医
			第2診	大槻	大槻	大槻	大槻(1·3週)高橋(2·4週)	大槻	福島医大(2·3週)
	産婦人科		婦人科	鈴木博志	鈴木和夫	鈴木博志	鈴木和夫	鈴木博志	鈴木和夫(1·3·5週)伊藤(2·4週)
			産科	妊婦健診（担当医師/助産師）予約制					
	歯科口腔外科			三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田
時間	診療科目			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午後	内科		第1診						休診
			第2診						
			第3診		佐藤				
			第4診	担当医			佐々木	担当医(15時～16時)	
			第5診	柳沼(予約制)	解良(肝臓外来)	斎藤(予約制)			
	神経内科								
	心療内科・精神科								
	小児科			健診·予防接種(予約制)(14時～15時)	1ヶ月健診(予約制)(13時30分～)	健診·予防接種(予約制)(14時～15時)	健診·予防接種(予約制)(14時～15時)	1ヶ月健診(予約制)(13時30分～)	
				慢性疾患(予約制)(15時～)	新生児フォローアップ外来(予約制)(14時30分～)	佐藤(循環器外来)(完全予約制)	慢性疾患(予約制)(15時～)	新生児フォローアップ外来(予約制)(14時30分～)	
	外科		第1診	中山(乳腺外来)	宮本(ストーマ外来)	中山	浦住(甲状腺外来)	小林(肛門外来)	
			第2診					岸本(4週/予約制)	
	心臓血管外科			佐戸川(2·4週)					
	脳神経外科			手術・検査					
	皮膚科							齋藤(予約制)	
	泌尿器科		第1診・第2診	検査	手術	検査	検査	手術	
	整形外科			関口	休診	大歳	休診	休診(1·2·4·5週)荒(3週/予約制)	
	形成外科			手術	手術	手術	木村(シミ·脱毛外来)	手術	
	耳鼻咽喉科		第1診・第2診	手術	手術	検査	手術	検査	
	眼科		第1診・第2診	手術	予約検査	手術	予約検査	予約検査	
	産婦人科			助産師(産褥健診)予約制	福島医大(不妊外来)(1·3·5週)	助産師(産褥健診)予約制	吾妻(更年期外来)	助産師(産褥健診)予約制	
	歯科口腔外科			手術	外来手術	外来手術	手術	外来手術	

※上記の診療案内は変更の場合がありますのでご了承下さい。
※再来診療に関しては、一部予約診療を受付ておりますので、受診時にご相談下さい。

公益財団法人 湯浅報恩会

理事長 湯浅　大郎

●ホームページアドレス　http://www.jusendo.or.jp
●E-mailアドレス　mail@jusendo.or.jp

地域医療支援病院 **寿泉堂綜合病院** 院長 金澤　正晴 〒963-8585　福島県郡山市駅前1丁目1番17号 TEL.024-932-6363（代）FAX.024-939-3303	**寿泉堂香久山** **居宅介護支援事業所** 〒963-8833　福島県郡山市香久池1丁目18番11号 TEL.024-932-6501　FAX.024-932-6507
寿泉堂香久山病院 院長 春山　和見 〒963-8833　福島県郡山市香久池1丁目18番11号 TEL.024-932-6368（代）FAX.024-922-7178	**寿泉堂香久山** **通所リハビリテーション事業所** 〒963-8833　福島県郡山市香久池1丁目18番11号 TEL.024-932-6368　FAX.024-922-7178
寿泉堂クリニック 院長 熊川　健二郎 〒963-8002　福島県郡山市駅前1丁目5番7号 TEL.024-939-4616（代）FAX.024-939-2351	**いずみ訪問看護ステーション** 〒963-8833　福島県郡山市香久池1丁目18番11号 TEL.024-921-5246　FAX.024-921-5246

社会福祉法人 いずみ福祉会 介護老人福祉施設 **スプリングガーデンあさか** 〒963-0102　福島県郡山市安積町笹川字目光池西10番1号 TEL.024-937-3737　FAX.024-946-7611	医療法人 為進会 **寿泉堂松南病院** 〒962-0403　福島県須賀川市滑川字池田100番 TEL.0248-73-4181（代）FAX.0248-72-8133
認知症高齢者グループホーム **グループホームすぷりんぐ** 〒963-0102　福島県郡山市安積町笹川字関谷田37番 TEL.024-937-3881　FAX.024-947-3788	精神障がい者グループホーム **パイン・フォレスト** 〒962-0403　福島県須賀川市滑川字池田91番 TEL.0248-73-4182　FAX.0248-63-1185

編集後記

春の風が心地よい季節となりました。さて、1990年より発刊されております この「福寿草 うららか」ですが、今年度末に発刊予定の3月・4月号でついに200号を迎えることとなります。この広報誌がここまで長く継続してこれたのも、患者さんや支えてくださる地域の方々、職員のおかげであると思います。これからも皆さまに愛される広報誌であり続けたいというのが編集委員一同の願いです。毎号一生懸命作成しておりますので、目にとめていただけると嬉しいです。㋗

■発行/公益財団法人湯浅報恩会 ■編集/「福寿草うららか」編集部 〒963-8585 郡山市駅前1-1-17 TEL.024(932)6363 ■http://www.jusendo.or.jp ■mail@jusendo.or.jp ■2013年5月1日発行